

# 火事が起きないようにするために

おかざき 3・4年（下） p12～13

本時のねらい 消火だけでなく、火事の予防にも努めている消防士の仕事を理解する。

学習の流れ（時間）	学習活動と内容	指導の工夫
1 岡崎市の火事の原因から分かることを発表する。 (5分)	○『おかざき』P12「岡崎市で起きた火事の主な原因」のグラフを見て、分かったことや気付いたことを発表する。 ・放火が多いんだね。 ・たばこやこんろは、家の中でつい消し忘れちゃったのかな。	・具体的な数字を見て考えるように補説する。 ・それぞれの項目の火事がなぜ起きてしまったのか、その原因も考えるように促す。
消防士さんは、火事が起きないようにするために、どんなことをしているのだろうか		
2 火事が起きないようにするためにどんなことをしたらよいか考える。 (10分)	○火事の原因から、予防策について考える。 ・たばこやこんろは、使うときに気を付けるように呼びかけるといいね。 ・火遊びは絶対にしないようにしたい。 ・放火は、火をつけられないようにするために、町の人がみんなで見回ってほしいかも知れない。	・それぞれの項目について自分だったらどんなことに気を付けたり、対策したりすることができるか考えるように助言する。 ・子どもの考える予防策を発表させ、板書する。
火事が起きないようにするための消防士さんの仕事を調べよう		
3 火事が起きないようにするための、消防士の仕事を知る。 (10分)	○『おかざき』P12「消防士の話」を読み、予防策を消防士が行ってくれていることを知る。 ・町に危険物がないか見回ってくれているんだね。	・絵日記やレポート、お話など、子どもの多様なまとめ方を認める。 ・関係機関との協力や消防士の様々な仕事によって、私たちの生活が守られていることに気付けるよう助言する。
4 これまでの学習で分かったことや感想をまとめる。 (20分)	○これまでの学習で学んだ消防署や消防士の仕事について分かったことや思ったことをまとめる。 ・消防士さんのおかげで大きな火事にあわず安全に暮らせているのだと思った。	

## 板書計画

消防士さんは、火事が起きないようにするために、どんなことをしているのだろうか

『岡崎市で起きた火事の主な原因』のグラフ

グラフから分かること  
 ・放火が多い。  
 ・たばこ、こんろ  
   …家での火事  
 ・人が死んでしまうほど大きな火事が起きた。



火事を起こさないために

<町の人と>  
 ・呼びかける  
 ・見回り  
  
 <自分のできることに>  
 ・火遊びはしない。  
 ・一人一人が気をつける。

消防士さんの仕事

・火事を早く消す  
 ・訓練  
 ・点検（使う道具・町の施設）  
 ・防火の呼びかけ  
 ・町の見回り